

3. 指導の基本方針

(1) 【基礎学力の向上】

個別指導及び通常学級における情報保障を行い、基礎学力の向上を図る。

(2) 【言語力の向上】

発音発話訓練、語彙の獲得、指文字及び手話の学習を通して言語力の向上を図る。

(3) 【障害認識】

自分の障害を正しく理解し、望ましい自己像を確立し、主体的に生きていく姿勢を育成する。

(4) 【交流教育】

通常学級の生徒との交流を通して、互いに尊重しあう心を育てる。

4. 指導内容

<教科の個別指導>

- ・校内通級では、在籍学級の時間割に合わせ国語・数学・英語の取出し授業を行う。言語や聴覚に深く関わるこれらの教科を難聴教室で個別指導することにより、学力の充実や情緒の安定を図る。
- ・校外通級では、希望する時間に教科の補充を行う。